

Ceilセーフ工法

スパンドレル天井の落下防止対策

開発経緯

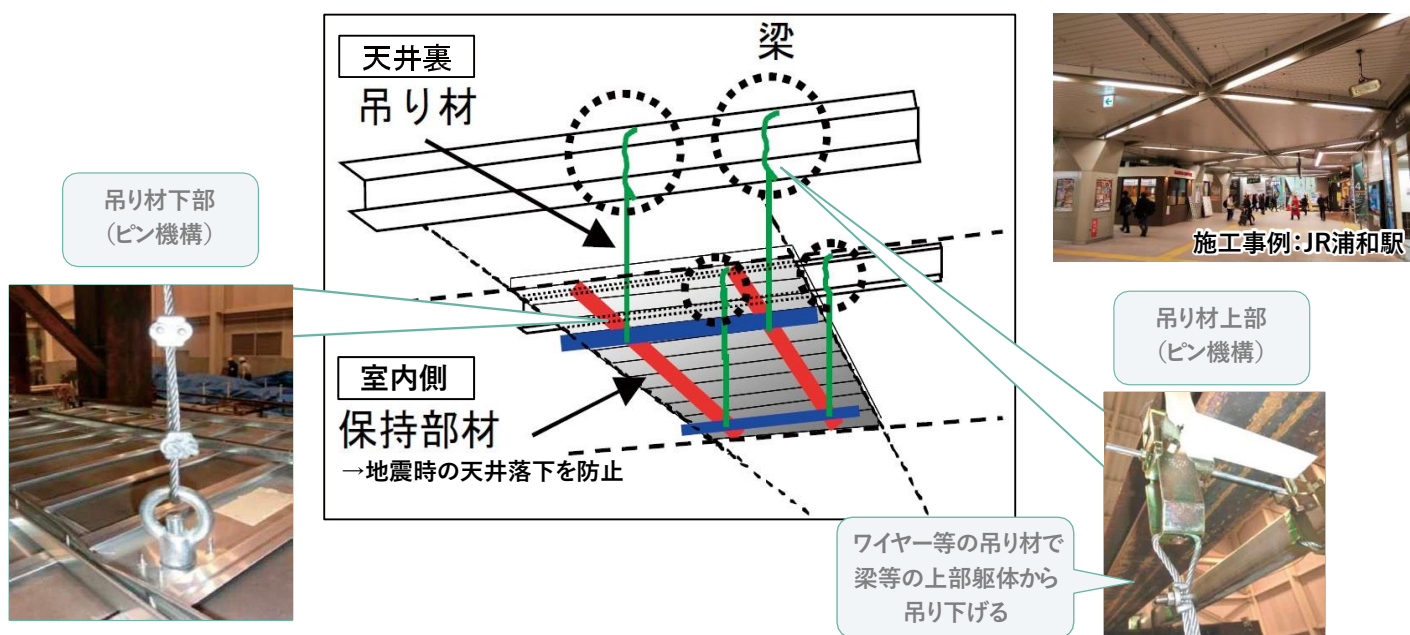
- 天井の地震対策
 - * ブレース補強をはじめとする天井裏での耐震補強が主
- 現場の天井裏の状況によって・
 - ⇒ 既存配線、配管等により施工効率の低下
 - ・ブレース上部の躯体に追加補強の必要性
 - ・既存天井仕上げ材の一時撤去・復旧の必要性



工事費の増大・工期の増長

特長

- 天井裏での作業が少ない簡素な構造形式 ⇒ **施工効率の向上による「コストダウン」「工期短縮」**
- 実物大の天井試験体を用いた大型振動実験による挙動の確認 ⇒ **地震時の安全性を担保**



採用実績

- JR東日本の駅舎で多数

適用条件

- 天井仕上げは金属系スパンドレルで天井重量(下地含む)100N/㎡以下
- 天井面水平、吊り材長さ一定

知的財産権

- 特許第6516413号

お問い合わせ

お問い合わせ	JR東日本 構造技術センター 03-6878-0017 (代表)
製造・販売	SUS株式会社 東京事業所 03-5652-2393